

かがやけ



船越っ子

第34号 平成31年 1月10日
文責: 船越小学校 校長 野中邦明

いつでも どこでも だれにでも
心のこもったあいさつを 自分から

ふるさとを愛し、心豊かでたくましい児童の育成
～ 船越小の児童としての自信と誇りを ～

平成30年度 船越小学校

後期後半 スタート



皆様、新年あけましておめでとうございます。

17日間の冬休みを終え、子どもたちは元気に登校してきました。大きなけがや病気・事故なく過ごせたのは、ご家庭や地域の方々のおかげだと感謝しております。ありがとうございます。

いよいよ後期後半がスタートしました。船越小がめざす子ども像の「○やさしい子 ○考える子 ○たくましい子」



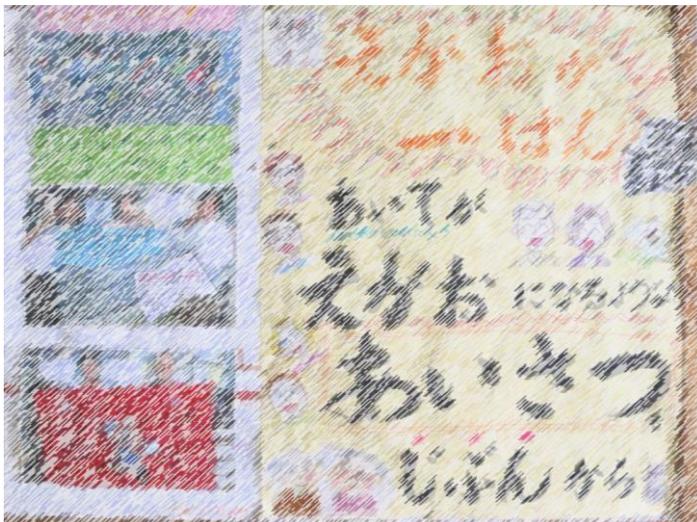
が子どもの本当の姿として表れるように努力していきます。

そこで、後期後半は「まとめとつなぎの後期」のなかでも「つなぎ」の部分に重点を置きながら指導をしていきます。具体的には

- やる気をつなぐ…次の学年に向けて一つ上の自分をめざし、やる気をもってチャレンジする。
- 努力をつなぐ…後期後半も努力を続ける。努力したことはすぐに表れないかもしれないが、必ず次の学年に生きてくる。
- 後輩につなぐ…今がんばっている「あいさつ」や「6つの無言」等をつけて、良い伝統をつくる。

まとめ
と
つなぎ
の後期

めあてに向かってがんばる子どもたちの姿をたくさん見つけたいと思います。



本館 踊り場の掲示板上より



寒い風が吹いても外で元気に遊んでいますか？
風に負けない体を作りましょう。
また、この詩のように、困難にぶつかったとき、力強く突き進んでいく、強い心をもってほしいと願っています。

児童玄関の掲示板上より